**様式2**

**茨城県看護協会　総務部　竹川行き**

**送信締切日　　10/30まで**

**※送付状不要**

**ＦＡＸ　０２９－２２６－０４９３**

**令和3年度茨城県看護協会　地区意見交換会**

**新型コロナウイルス感染症に関するアンケート【会員施設対象】**

茨城県看護協会（以下、「本会」という）では、未だ収束とならない新型コロナウイルス感染症（以下、「コロナ」という）の拡大に伴う会員施設の皆様への様々な影響について把握するため、アンケートを実施させていただきます。皆様の声をもとに、本会としてどのような支援等が可能か、また、看護職能団体として各関係機関等と連携をしながら、事業推進を図ってまいりたいと思いますので、ご多忙のところ恐縮ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。なお、ご回答いただいた内容は統計的に取りまとめますので、個別のご意見等がそのまま公表されることはありません。

■設問は16問あり、該当する回答に〇で囲んでください。（理由等がある場合はその旨を記載願います）

◆地区別

①水戸地区　②日立地区　③常陸太田・ひたちなか地区　④鹿行地区

⑤土浦地区　⑥つくば地区　⑦取手・竜ケ崎地区　⑧筑西・下妻地区　⑨古河・坂東地区

◆施設種別

①病院（500床以上）　②病院（100～499床以上）　③病院（20～99床以上）

④診療所 　⑤訪問看護 　⑥保健所・保健センター　⑦看護師等養成機関

⑧介護施設・事業所　　⑨一般企業　　⑩その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

◆施設名

設問1　コロナ禍において、研修形態が変化するなか、自施設内において、ZOOMなどのソフトを使用した本会主催のオンライン研修を受講するのは可能か　　【　受講できる　・　受講できない　】

※「受講できない」と回答された方、理由をご記入願います（自由記載）

例：部屋を使わせてもらえない。PC、通信機器など周辺機器を使わせてもらえない。

設問2　令和3年度より導入した本会の研修システム「manaableマナブル」を利用しているか

【　利用している　・　利用していない　】

※「利用していない」と回答された方、理由をご記入願います（自由記載）

例：システムが分からない。登録が面倒。

設問3　自施設にて、「クリニカルラダー」「キャリアラダー」を運用しているか

【　運用している　・　運用していない　】

※「運用していない」と回答された方、理由をご記入願います（自由記載）

例：運用できる人材が不足している。

設問4　（病院施設に伺います）学生の実習受け入れについて学生の実習を受け入れて、困っていることはあるか。

【　ある　・　ない　】

※「ある」と回答された方、理由をご記入願います（自由記載）

例：コロナ禍で学生実習担当者の人材が不足している。

設問5　（看護学校に伺います）学生の実習について学生の実習先の施設等と何か連携をしているか

【　している　・　していない　】

※「している」と回答された方、連携内容をご記入願います（自由記載）

例：実習施設先の施設から看護学校への講師を依頼している。定期的な会議を設けている。

設問6　本会では「魅力ある職場環境づくり支援事業」として、看護職員定着促進コーディネーターによる相談及び施設派遣により、看護職員が働き続けられる職場づくりへの支援を行っている。
このコロナ禍により電話での相談対応のみとなっているが、電話以外の相談方法の希望はあるか。

【　ある　・　ない　】

※「ある」と回答された方、内容をご記入願います（自由記載）

例：オンラインによる相談。コロナ禍でも訪問してほしい。

設問7　厚労省より、パワーハラスメント防止措置が事業主の義務となった指針を受け、自施設における「総合的なハラスメント・メンタルヘルス」への対応を進めているか。

【　進めている　・　進めていない　】

※「進めている」と回答された方、内容をご記入願います（自由記載）

例：施設内規程の整備。相談窓口設置や、相談員を配置した。

設問8　働き方改革の推進により「看護師が看護師の本来業務が行える環境構築の重要性」が取りざたされているが、貴施設の看護職について、看護職以外の仕事を行っているか。

【　いる　・　いない　】

※「いる」と回答された方、内容をご記入願います（自由記載）

例：感染防止対策にかかる施設内の清掃。

設問9　本会ナースセンターのSNS（Twitter、インスタグラム、Facebookなど）をご存知ですか

【　知っている　・　知らない　】

※「知っている」と回答された方、本会SNSを利用しての感想をご記入願います（自由記載）

設問10　新型コロナウイルス感染症に伴う診療報酬上の臨時・特例措置や医療従事者、看護学生を対象とした補助金・助成金等の支援がなされている。今後も継続してもらいたい特例措置や新たに支援してもらいたい内容があれば記入願います。

例：看護配置の変動に関する取り扱いの継続希望。看護学生へのPCR検査費用補助。

設問11　各施設で取り組んでいる効果的な新型コロナウイルス感染防止策や職員・学生が感染または濃厚接触者となった場合の施設での対応方法（フォロー体制等）をお聞かせください。

例：自施設独自で応援体制を整備している。他事業所と協力支援ネットワークを構築している。

設問12　このコロナ禍において困っていることをお聞かせください。（職場・患者・家族・学生・自分自身のこと等）

例：面会ができず患者・利用者に影響が出ている。　学生の経済状況が悪くなってきており、修学資金援助が必要

設問13　本会には職能委員会（4）、常任委員会（8）、地区委員会（9）あるが、委員会活動についてご意見・ご要望についてお聞かせください。

例：准看護師に関する委員会を立ち上げてほしい。　看護教員の労働環境調査を行い改善に取り組んでほしい。

設問14　看護政策の実現に向け、他団体や会員施設等と本会との連携が強化できる方策があればお聞かせください。

例：病院看護部長と施設管理者が看護政策について意見交換できる場を設けてほしい。

設問15　定年退職後も看護協会へ継続入会していただけるアイデアがあればお聞かせください。

例：経験を活かすために茨城プラチナアドバイザー登録制度を設け、さまざまなノウハウが必要な施設へ派遣する。

設問16　自身の地区で起こる想定できる災害で自施設対応するにあたり、事前に看護協会に支援の準備しておいてもらいたいことをお聞かせください。

例：地区理事を中心とした情報共有・支援ネットワークの構築。災害物品の備蓄。

ご協力ありがとうございました。　公益社団法人茨城県看護協会